

2017.10.27 市のバス説明会 鵜沼福祉センターにて

市の説明：課題 東西線、朝は学生が乗り一便 7人平均だが最終便の利用がきわめて少ない。十分周知して、その結果を見て判断したい。

松が丘の人から

- 鵜沼中学から南へ南下するのを、五島医院 郵便局 コンビニへも行ってほしい。アンケートを出したがその後なしのつづてだった。（社協のアンケート）
- 鵜沼宿で電車に連動してほしい。
- 路線バス、新鵜沼で名古屋から来てすぐ乗れたのに、今は待ち時間がある。もとに戻してほしい。
社員教育をしてほしい。不愉快な思いをした。

他地区の人から

- 住宅地の八木山は優遇されている
- 南町を路線バスが走る。迷惑だ。地元には何のメリットもない
市から：これで満点とは思っていない。しかし今後開発が計画されていることもあり理解してほしい
- タクシーを申し込むことは高齢者には難しい。バス停を廃止するとき何の説明もなかった。
- 市の説明にカタカナ語が多用されていた。わかりやすい言葉で説明してほしい。
- 丸子団地は新鵜沼へ行くのにタクシー・バスで100円以上かかる。古市場は100円で済む。同じように税金を払い、同じ地域で不平等だ。
- 市の説明を聞くと、採算という言葉が出る。市が運営する公共交通で採算は最も大切なことではないと考えてほしい。今困っている人のためにどうするかを考えることを第一にしてほしい。利用したくなるようにするのが市職員の役目だ
- 利用したことがない者だ。今聞いて知った。乗り換えに+100円いるという。それはおかしい。工夫してほしい。
- 本数は減らすことはダメ。本数があるからこそ利用者は増える。高山線が本数を増やして利用者が増えた。
- 今日の意見に対して結果、どうなったかをいつ知らせるのか？
1月か2月の公共交通会議の結果を合わせて、HPに上げる。

清水の感想

- 社協が出した、アンケートや路線バスの利用促進のチラシを手に発言した人が2人。これらを見ている、利用していることが分かった。
- 八木山地区の人が5から6人いて発言をした。このうち一人も、移動手段検討の座談会や会議には参加していない。